

第10期 (2021.10~2022.9) 活動報告

8/10 (水) KIRC zoom 夏季会員会 開催報告

期 日 令和4年8月10(水) 日本時間 15:00 ~ 17:00
 場 所 オンラインzoom開催(岩崎理事のパーソナルミーティングルーム)
 ZOOMホスト: 岩崎理事、
 参加者 会員13名 + ゲスト 3名 計 16名

■開会ご挨拶

猪狩理事長より

猛暑が続いています。コロナも先が見えませんが、お盆休みの何かとご多用のところをお時間をいただきZOOM夏季会員会にご参加ありがとうございます。オランダの現地からモラインさん、大津さんもご参加頂いています、現地は朝ですか？野毛印刷社の森下社長、野口工業の野口社長もお仕事ご多用のところをご参加いただいています。感謝申し上げます後ほど、ミニプレゼンをいただきます KIRCもこんなご時世ですので通常の活動はできませんZOOMによる情報交換を続けています。コロナのワクチン情報などお互い気を付けていますお陰で、今まで皆様コロナに被弾せずですミニプレゼンをいただいたあとZOOMを通しての暑気払いを企画いたしました乾杯用に皆様のお手元に「横浜ビールとおつまみ」をお届けしました乾杯のご発声で、横浜ビールを掲げてください。恒例の2分間スピーチのお題は「趣味と健康」ですでは小川理事、進行宜しくお願いします

1部 基調プレゼン 海外報告 (15:05 ~ 16:10)

①海外からの報告

オランダから現地報告

講師 グローバルブリッジズ モライン代表(法人会員) (通訳 同 大津 わか氏)
 グリーンディールを発表した。

good morning & good afternoon。

今日のオランダは32℃から34℃の気温となっております。以下の4点でお話しをさせていただきます。

1. Covid19 in the Netherlands

現在のオランダでの共通認識で、コロナの感染状況は、普通のインフルエンザ並みの受け取りをしています。ICU(集中治療室)への入室はほぼ横ばい状態。8月になって感染者が増えた状況です。感染した知人でも多少後遺症があるとの感想を述べる人が存在する。ワクチン接種は9月に入ってから新しワクチンの接種が開始される予定。オランダ国民は現在楽観的な受け取り方をしていますが、9月になると新種のコロナウイルスが蔓延するのではとの心配をしている。これからオランダと日本の感染状況の判断から両国の渡航の規制が厳しくならないかを危惧している。私は9月~10月に来日を予定している。10月の初旬に日本に行く予定で無事にいければと心配している。

2. オランダ社会の4つの大きな課題について

①インフレーション

今朝スーパーマーケットで聞いた話では、インフレはとても厳しくて食材の過去11ヶ月の間に18%も上昇しているとのこと。このインフレの理由はガス・石油のエネルギー価格の上昇に他ならない。

ヨーロッパはロシアにガス・石油の供給を頼っているため、影響はかなり出ている。後程お話しする IDERECO JAPANの企業活動にも影響はかなりあります。パーツ & 材料の価格に影響を与え支障が出ている。

② 労働者不足

アムステルダム画像ですが、サマーホリディシーズンになっておられる時期ですが、シホール空港に搭乗客が波に様に集まっているが、そこで勤務するスタッフがまるで不足して状態、荷物検査の場所で3~4時間待たされている状態です。医療の場所でも同様の混乱が発生しています。

③ 住宅不足問題

ヨーロッパでは、新築住宅の建設の際の環境の法令問題が存在します。その結果新築住宅の建設が進行しないという問題があります。オランダの新築住宅建設について、大工さんが不足して、ポーランド・ブルガリア・ウクライナからの人間が働いている。

④ 環境対策への農民の抗議運動:窒素・CO2の排出問題

現状、オランダは世界の農産物の第2位の農産物輸出国になっていて、この問題はとても深刻な問題となっている。

※オランダは全体的には、幸せな国の様に見えますこのような課題を抱えています。

3. IDERECO JAPAN について

今年日本に設立しました。オランダに本社があり、ハイドロダムの浚渫船を主な事業となっています。現在、Jパワーと契約してハイドロダムの事業を展開しています。オランダ政府からの補助金も受託(日本円で2,000万円)しているが、このプロジェクトの進行については、現在の機材の価格高騰等の影響を受け支障が発生している。この大がかりなプロジェクトにも世界的な経済要因が降りかかっております。

4. Cooperation with Mavitec について

① Mavitec社(オランダ)の紹介: バイオマス処理でガス化して、グリーンエネルギーに変換する事業の会社です。

画像の機械はスーパーマーケットで発生する残飯、農業・動物性のゴミ等をこの機械で処理して、ガス化してエネルギーとします。

② 次の赤色の機械の画像はユニークな機械の紹介です。先進国で、スーパーマーケットで発生する残飯・プラスチックを有機物と無機物に分別するD EPACKERという機械です。

③ グローバルブリッジ社とFUJIOIL(日本・大阪)がアフリカのガーナでジョイントベンチャーが始まっています。Business Model GHANA Projectが始まっている仕事は、3つの国家プロジェクトが始まっています。

- ・ハイクオリティなプロセス蒸気の確保
- ・バイオチャーージジ・バイオタンク
- ・CO2削減のクレジットの販売

プラントデザイン: Mavitecの工場デザインの画像です。

この企業のユニークなところは、オランダの企業(Mavitec)・日本の企業(Fuji oil)・現地のガーナの人々という3社で成立しているところです。

OKOチームの紹介の画像。

このプレゼンテーションの内容について、KIRCの皆様・その他方との情報共有は進めたいと思います。

「KIRC通信第56号」 つづき

質問: オランダでのウクライナ情勢についてのお話があればお聞かせください。

モライン氏談: 個人的な報告ですが、現在ウクライナからの難民の2名が我が家に住んでいます。またこのウクライナ戦争についてのテーマについては寄稿しています。その原稿は出版もされています。今ウクライナの負傷した兵士を治療するという活動が始まったところです。
この戦争はヨーロッパの戦争であるとの受け取りで心を痛めています。詳細の内容は後程メールにて英文・日本語の原稿を送信させていただきます。

② 国内からの報告

○野口工業(株) 代表取締役 野口博永様より

1. 中小企業向け「次世代型溶接ロボットライン」導入事例

CG画像

①8分→3分

②ラズベリーパイ

日刊工業新聞に掲載された。

2. 中小企業向け「次世代型勤怠管理システム」リリース

業界初！NEW勤怠管理システム

残業時間の自己管理、お弁当の発注:自動化

3. かながわビジネスオーディション2022授賞

「身の丈DX～見える生産管理」

製造業発「課題解決」から生まれたDX」

①少子高齢化・働き方改革など、②品質・コスト・納期など、③中小企業の「進まぬDX問題」、④今年コロナ禍と共存するための「デジタル力」を解決していきたい。

I. 当事業の経緯

5年前頃、DAIQ(ダイク)生産管理システム(Delivery/Drive+AI+Quality)を導入し、大幅な改善に至りました。

【当初の管理】…画像の様に、ボードにペーパーを貼り付けペーパー管理をしてました。その後生産管理が要ということで、モニター画面化しました。

【成果】… ①「流出不良ゼロ」:毎3件以上→ゼロ、「生産性向上」20%→40%

②「省力化」精算負荷コントロール～遊休ラインのシェア化

③「受注拡大」既存/新規のお客様

④**NKシステム設立**(工場見学でまさかのニーズでした)

II 新規性・独創性

1/4 一般的な基幹システム全体図

NKシステムでは、これらの全てをお客様に併せて受託開発するのが可能。

2/4 工程管理部分…実稼働中の工場をショールームとして見学することが可能。全ラインを同時に見渡せる。

特許取得技術:①生産計画・進捗管理画面 ②生産負荷予測アルゴリズム

3/4 AI・RPM部分:ただの平均値ではない「習慣的な生産性」を算出
自動日報作成

4/4 お客様に合せた多彩なUI(ユーザーインターフェース)を受託開発で作成することが可能。ポイント:工程管理

III 市場性・将来性

1/2 現在、DXのニーズは非常に高いです。

「KIRC通信第56号」 つづき

Ⅲ 市場性・将来性

2/2 デジタルの力は無限大です。

① 呼び出しアンドンとIoTの連携事例

安価な「ラズベリーパイ(小型シングルボードコンピュータ)」

② 自動化設備とのIoT連携事例(補助金活用にて開発)

生産性:約2.5倍に

Ⅳ 実現可能性

2019年4月創業より現在まで、実績10社(神奈川県8社+他県2社)

Ⅴ 社会・経済への貢献性

200社を超える工場見学の実績があります。海外の研修生

オープンイノベーション

DXは確実に成果が出ます。低コスト、受託開発力、発想力で未来のモノづくりに貢献いたします。

※ ビジネスオーディションのプレゼンは、89社がエントリーの中で、上位3位に選んでいただきました。

ご清聴ありがとうございました。

質問:3年前に工場見学をさせて頂き、今日になったのですが更に進歩をされているお話しを拝聴し、素晴らしいと感じています。(猪狩)

「勤怠の管理」は飲食の店舗での実用性はあるのでしょうか?→ あります(野口)

産業振興センター常務の高久様が今ここに参加されていますが、何かお話しがありますか。高久談:今現在、課題・外部のアウトソーシングなどがお有りでしょうか。

→産業振興センターの方にパンフレット作成等の御協力をいただいて、停滞していた業務がスムーズに進行できました。外部の方の御協力に感謝してます(野口)

今回のエントリーでベース業務の文書作成が完成したことでしょうからこれをベースにアレンジが可能でしょうから頑張ってください。(高木)

グローバルブリッジズ大津様:海外への展開・活動は有りますか?

→インドへの展開を検討中でしたが、コロナ禍ということで、延期になってしまいました。(野口)

○野毛印刷社の森下社長のミニプレゼンについて

※森下社長が別件の用事の時間帯となりましたので退室させていただくとのお申し出があり、講演は中止とさせていただきます。

※事前に講演内容の文書をご準備頂きながら、会の進行係の時間配分の不手際で、講演中止となったことを紙上をお借りして深くお詫び申し上げます。(進行役 小川)

【暑気払い乾杯】 ~ 【休憩】

高久道男様(産業振興センター常務)に依頼

先程、米国の大谷が10勝の勝利と26本目のホームランを打ちました:大谷君オメデトウで乾杯しましょう!

横浜ビル:発売21年目のクラフトビールメーカーで、社長は横浜国大卒で、同窓です。

【参加者2分間スピーチ】

美濃屋あられ:大正10年創業の横浜の老舗あられメーカーです。(渡邊副理事長)

9/9 ワークショップ:産業廃棄物残渣

「高久様」:畑仕事をしてます。糖尿病の治療の関係で、クエン酸を炭酸で割って飲むことをお勧めします。暑さに負けない対策をどうするかが課題です。

「KIRC通信第56号」 つづき

「飯島様」:

美味しく飲酒する目的でフルマラソンを始めた。(2回/年のペース) コロナ感染しました(早期に社会復帰):私の感染に続いて家内が感染しました(家事をやっています)

「前原様」(筆友会 ふでともかきかた教室代表)

書道を続けています(20代から)。ギャラリーも開催(4年ぶり・桜木町)しています。コロナは知人・友人が感染していて大変な状況です。

「廣瀬様」 アイオア州の代表をしております。散歩が趣味です。電車に乗らず歩くことを優先しています。PCR検査が苦痛です。日本入国の際、72時間前にPCR検査を受けることを義務づけている・・・先進国で同様の検査をしている国は無く、是非中止して欲しい。

「高橋様」(かちどき特許事務所)

ちょっと前から「ストレッチ」をしております。骨折予防に注意を払っています。知人の骨折の事例が多く、気をつけています。身体の血流の改善にもつながる。

「野口様」

46歳の現在、逆流食道炎になってしまい全身エコー・胃カメラ(鼻挿入)検査→内臓は綺麗と診断を受けた。四代目の経営者として健康維持に努めています。

「渡邊副理事長」(KIRC)

盆栽カフェの面倒をしています。現在86鉢有ります。ポールウォーキング(ポールを持ちながら歩く)実施。横浜銭湯巡り(独自で行く)。食品残渣の処理の活動を実施。

「猪原理事」

近隣の神社にお参りします。ウォーキング+朝のNHKラジオ体操。横断歩道交差点で小学生の指導をしています。

「石川副理事長」

模型作り、クライダーを飛ばす。風邪をひかなかった。最近ではジオラマ(鉄道模型)をやっていて孫と一緒に楽しんでいます。

「岩崎理事」(資料あり)

健康のために:ゴルフ練習場、インドアテニス、散歩を実行。趣味:疲弊した店舗を助け、ポイントを貰い家計を助ける。東海道五十三次の「田中屋」(江戸時代からの料亭)が近所にあり、時々利用している(猪狩理事長:田中屋の女将に以前講演をいただいた)

「清水理事」

週2回のジム通い、庭で野菜栽培しています。有機系廃棄物資源化協会:生ごみの処理の勉強会をしています。グローバルブリッス社のバイオガスの活動も興味があります

「日野理事」

一人でカメラを持参して街をうろうろしています。コロナ禍で故郷の愛媛県に帰省しようと羽田空港に行ったら、人が多くてびっくりしました。

「中山理事」

毎朝ラジオ体操(雨天決行・無休)7割が女性の参加。徒歩の後のシャワーを浴びるのを楽しみに過ごしています。親父バンドでエレキベース担当しています。

「猪狩理事長」

リタイヤ後、鎌倉に研修道場があり弓道を始めた。二段まで段位を取得したところで中断してしまいました。(正座する必要があり、挫折しました)

「小川理事」

趣味は城巡りです。天守閣など建造物の構造に興味があり、巡っています。健康面は、帯状疱疹になりました。医師の見立てでは、免疫機能が低下しているということで、一日3食の生活面を気にする様になりました。

【閉会の辞】(石川副理事長)KIRCも設立10年を迎え、来年は是非リアルに皆様とお会い出来ることを期して、閉会とさせていただきます。

「KIRC通信第56号」 つづき

【当日参加者の集合写真】

1列目 KIRC 小川 理事	KIRC 岩崎 理事	KIRC 石川 副理事長	KIRC 猪原 理事
2列目 グローバルブリッジズ社 代表 モライン氏	野口工業(株) 代表取締役 野口博永氏	KIRC 中山 理事	KIRC 猪狩 理事長



3列目 筆友会 代表 前原洋子氏	日野 理事	会員 アイオア州日本代表 高瀬 一郎氏	清水 理事
4列目 グローバルブリッジズ 大津 わか氏	経営コンサルティング 代表 飯島 伸博氏	産業振興センター 常務 高久 道男氏	

乾杯：高久道男様の音頭

事前にお届けした【横浜ビール+美濃屋おつまみ】を個々に掲げました。



KIRC
渡邊 副理事長

「編集 小川康雄」